



CORPORATE PROFILE



グンゼの“ここちよさ”的DNAはさまざまな事業に受け継がれ、未来を創造します。

120年の歴史から未来へ。

創業からおよそ120年。グンゼには常に新しい分野へ挑戦してきた歴史があります。時代のニーズを先読みし、“ここちよさ”にこだわった製品で世の中を支えています。創業以来受け継がれてきた創業の精神は1本の糸から医療分野まで広がり、いまや患者さまの“ここちよさ”に貢献しています。衣料から医療へフィールドを広げ、私たちグンゼの“ここちよさ”的DNAはさまざまな事業の未来を創造します。

創業の精神

人間尊重と優良品の生産を基礎として、
会社をめぐるすべての
関係者との共存共栄をはかる

(1896年制定)



創業者 波多野鶴吉



機能ソリューション事業

繊維開発の技術力を生かし、
新たなフィールドで未来を支える。

プラスチックフィルム分野

飲料ボトル、食料品、トイレタリー用品など生活必需品の各種包装用フィルムを製造、販売しています。「薄く・軽く」「環境に配慮した材質」で人と地球にやさしいフィルム製品を開発しています。



シュリンクフィルム

加熱することで収縮するフィルム。ペットボトルをはじめ、身近なところで利用されています。国内シェアではトップレベルにまで成長しています。



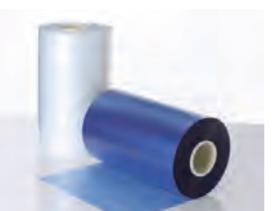
OPPフィルム

野菜やお菓子などの包装フィルム。「曇りにくいフィルム」は野菜などの水分をフィルムに広げ見やすくします。特徴を持ったフィルムは市場で高い支持を得ています。



ナイロンフィルム

グンゼ独自の多層フィルム。ガスバリア性・耐ビンホール(穴が開きにくい)特性があり、食品などの包装フィルムとして利用されています。

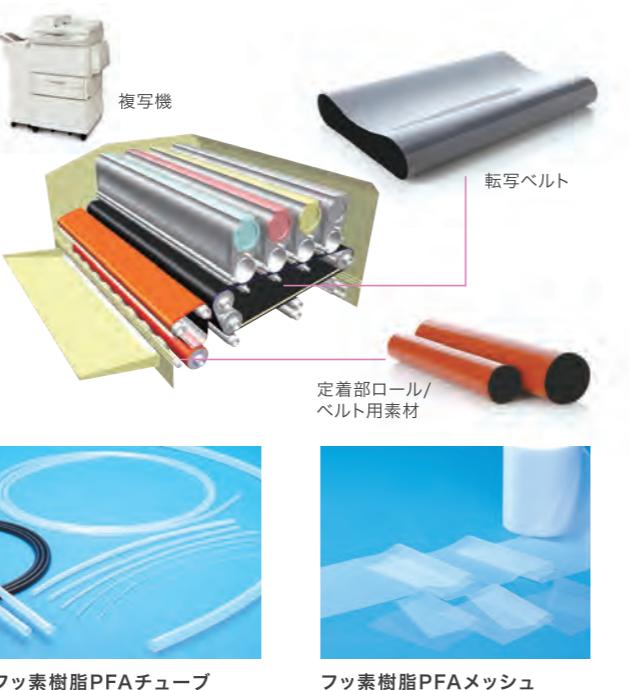


軟質多層シート

包装以外に使用される高機能性シート。独自の多層技術により機能特性を加え、工業材料や壁紙などに使用されています。

エンジニアリングプラスチックス分野

オフィスで使われる複写機やプリンタなどのOA機器用部品や半導体、医療、フィルム等多様な産業で使われるエンブラー樹脂の高機能部材を製造・販売しています。「定着ベルト／ロール用フッ素薄膜チューブ」「転写ベルト」はOA機器分野における高画質化に貢献してきました。産業分野で使用される高機能部材は、耐熱性や耐薬品性、高離型性を生かした用途でお客様の製造工程の改善、製品の機能向上に寄与しています。



電子部品分野

パソコンや車載機器、医療機器、ファクトリーオートメーションに至るまで、さまざまな分野で使われるタッチパネルや機能性を高めた各種フィルムを製造、販売しています。高硬度、耐指紋、低反射など+αの価値を付加した製品とタッチパネル技術のシナジーで、お客様のあらゆるニーズに応えます。



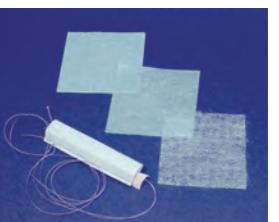
機能性フィルム



各種タッチパネル



吸収性縫合糸



吸収性縫合補強材

グンゼが国内で初めて製造し、現在では海外への輸出も行っています。体内で吸収されるため抜糸が不要となり、患者さまへの負荷を軽減できます。



吸収性骨接合材



人工真皮

手術後、体内で分解・吸収されるため、取り出すための再手術を行う必要がなく、外科領域において幅広く使用されています。



医療用ストッキング

日本人の体形に合わせて設計された弾性のストッキングで、静脈血、リンパ液のうっ滞を軽減・予防。容易な着脱や快適な履きごこちも実現しています。



合成人工硬膜

生体組織接着剤との併用により無縫合の手術を可能とする人工硬膜。生体内で徐々に加水分解され、最終的に再生された自家硬膜様組織に置換されます。

メカトロ分野

「包む」「揃える」「洗う」「並べる」を簡単に。包装、印刷、乳業、飲料などの各業界へ省力機器などの機械設備を設計、製造、販売しています。さまざまな生産現場で培った技術と信頼で、お客様の「何とかしたい」に応え、環境に配慮した製品の開発や現場の作業効率化、自動化による生産性の向上に貢献しています。



包装パッケージ向け機器／製袋包装機



アパレル事業

纖維を通して生活に新たな機能や価値、トレンドを創出し続ける。

インナーウエア分野

人の肌に直接触れるものだからこそ“着ごこち”を追求し、お客様に心から“ここちよい”を感じていただける製品をお届けしています。



レッグウェア分野

女性の“美しくなりたい”という思いをかなえるために、ファッショニ性と機能性の両面からアプローチした最新のレッグファッショニをお届けします。



ハウスカジュアル分野

質の良い眠りは、質の良いパジャマから。快適な眠るために素材や機能にこだわったナイトウェアや、ライフスタイルをより楽しむためのホームウエアなど、心からだのリラックスをサポートしています。

纖維資材分野

安定した品質と技術により新機能を備えた各種ミシン糸や、高い安全性が求められる自動車のエアバッグ縫製用ミシン糸など、衣料用から各種産業資材に至るまで幅広く展開しています。国内の工業用ミシン糸業界ではトップクラスのシェアを獲得しており、アジア全域でシェアの拡大を目指しています。



リテール分野

グンゼ直営店
アンダーウェアやストッキングなどの定番アイテムから最新トレンドアイテムまで取りそろえたグンゼのセレクトショップ。



ジーンズ・カジュアル ダン
定番商品からブランド商品まで幅広い世代をカバーする「the dan」、ストリートブランド、カジュアル衣料・雑貨を中心に若い世代から支持される「kuranosuke(蔵之助)」を全国展開。



トライオン
お台場ダイバーシティ東京でTHRASHER(スラッシャー)を中心に西海岸のスケートサーフブランドを扱う「RUFFLEPAGE(リフルページ)」を展開。



ライフクリエイト事業

ここちよい暮らし・ここちよい社会の実現を目指し、街と人を結ぶ。

商業デベロッパー分野

地域の振興と地域住民の方の「ここちよさ」の向上を目的に、工場跡地や施設跡地を活用した商業施設を開発・運営しています。



グンゼタウンセンター つかしん



エルミコうのすショッピングモール

エステート開発分野

グンゼが保有する土地活用をベースに、ショッピングセンターや住宅・オフィスビル等の賃貸事業を行っています。



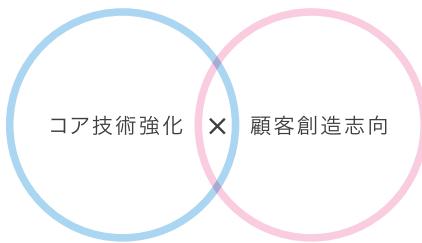
エンジニアリング分野

快適で安全な環境づくりのために、省エネ、省資源、保全設備診断などの技術やノウハウを生かしてお客様の機能性、利便性、快適性をサポートしています。

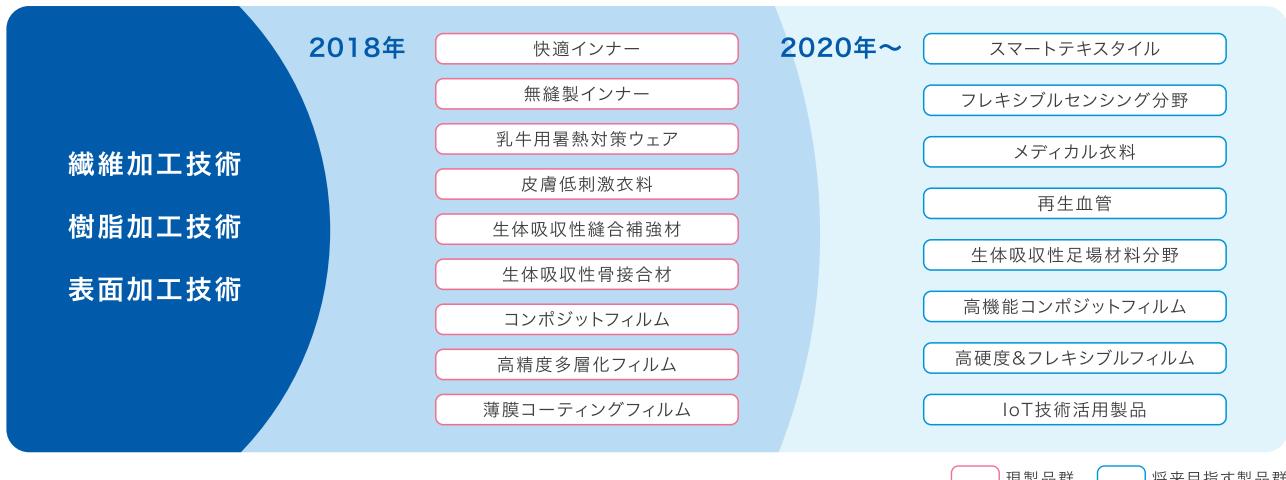


研究開発分野

グンゼは創業以来、加工技術を中心とした技術開発を行ってきました。現在は、繊維加工、樹脂加工、表面加工をコア技術とし、それぞれの成長分野を中心に、さらなる技術開発を推進しています。また、各コア技術は高度化・専門化しており、グンゼの重点技術である綿(セルロース)改質技術、生理学的設計技術、精密押出し技術、分散混合技術、コーティング技術などは、コアコンピタンスとしてさまざまな製品の創出に役立っています。



加工技術を通じたイノベーションの創出



クオリティ オブ ライフ(QOL)の向上に貢献

グンゼは、QOLの向上に貢献するべく、健康と医療分野を成長の核とした研究開発を行っています。メディカル利用に向けた樹脂加工技術のさらなる研究開発を行うほか、グンゼのアイデンティティともいえる衣料製品の医療用途利用を目指し、「衣」で「療」やす、「衣療」という考え方を提唱しています。



半月板再建基材



メディカル衣料/MediCure(メディキュア)

当社の保有する生体吸収性高分子技術を複合した膝半月板再建基材。いったん、損傷したら治らないといわれていた半月板をこの製品を足場に自己修復させる目的で研究開発中。この製品使用後は日常生活への制約や運動制限を最小にし、患者さまのQOLを維持することが期待されています。

乳がんの手術後など、さまざまな皮膚の悩みを軽減する低刺激製品「メディキュア」。医療現場の声をもとに「物理的な刺激を軽減」「化学的な刺激を軽減」「着用感を含む快適性」を基本にした製品開発を行っています。

開発事例



ウシブル®

グンゼは京都府農林水産技術センター畜産センターと共同で、乳牛の酷暑ストレスを軽減する冷却システム「ウシブル®」を開発。熱伝導性の高いグンゼオリジナル冷感素材をベースとし、素材の吸熱と適量の水を含ませその気化熱で、牛体を冷やします。

研究開発拠点



研究開発部 滋賀



研究開発部 京都/QOL研究所

グンゼ株式会社

大阪市北区梅田2丁目5番25号 ハービスOSAKAオフィスタワー
www.gunze.co.jp